

健康長寿社会調査特別委員会 活動報告（骨子案）

【目次】

1	付託調査事件	P
2	建議理由	P
3	活動方針	P
4	重点調査項目	P
5	スケジュール	P
6	調査経過	P
7	提言	P
8	委員構成	P

1 付託調査事件

令和元年度第1回臨時会で特別委員会の設置を建議した際の付託調査事件を記載する。

健康長寿社会に関する調査

2 建議理由

令和元年度第1回臨時会で特別委員会の設置を建議した際の建議理由を記載する。

日本は、諸外国に類を見ないスピードで高齢化が進行しており、平成29年10月1日時点で総人口に占める65歳以上の人口の割合である高齢化率は27.7%で、4人に1人が高齢者という時代を迎えている。

今後、団塊の世代が後期高齢者となる2025年の高齢化率は30.3%に達し、団塊ジュニアが高齢者となる2040年には36.1%に達すると予測されている。

高齢化のピークを迎えると予測される2040年では、医療・介護ニーズの高まりによる社会保障費の増大や様々な分野での労働力や担い手の不足、高齢世代の孤立化や都市の空洞化などの問題が発生すると言われており、その対策が必要となる。

区においては、令和元年5月1日現在の高齢化率が24.0%であり、「板橋区人口ビジョン」では、2025年の高齢化率が23.7%、2040年では27.8%と予測している。区は「板橋区基本計画2025」の基本政策の一つとして「豊かな健康長寿社会」を掲げており、2025年のあるべき姿として「高齢者が豊富な知識や経験を生かしながら活躍しているとともに、高齢者を生かすまちづくりによって、地域課題の解決や高齢者自身の健康増進を促し、豊かさを実感できる社会」として示している。

来る2040年問題を見据えつつ、このような社会を実現していくためには、健康寿命を延伸し、元気高齢者を増加させながらも、高齢者が生きがいを感じ地域社会や様々な分野における担い手となるよう、就労の機会の創出及び拡大に関する支援や社会参加・活動に対する支援をより一層充実させていく必要がある。

さらに、高齢者の生きがいや健康づくり、生活の利便性にも配慮された高齢者にも住みよいまちづくりを進めていく必要がある。

議会としては、高齢者がいきいきとして豊富な知識や経験を生かしながら、健康でアクティブに生涯にわたり活躍していくための方策やまちづくりの方向性について調査を行う必要がある。

3 活動方針

令和元年度第2回定例会で決定した本委員会の活動方針を記載する。

高齢者がいきいきとして豊富な知識や経験を生かしながら、健康でアクティブに生涯にわたり活躍していくための方策やまちづくりの方向性について調査・提言を行う。

4 重点調査項目

令和元年度第2回定例会で決定した重点調査項目を記載する。

- 1 元気高齢者の増加に向けた取組
- 2 高齢者の社会参加・環境づくり
- 3 高齢者にも住みよいまちづくり

5 スケジュール

決定した活動方針・重点調査項目をもとに令和元年第3回定例会の特別委員会で2年間の調査スケジュールを以下のとおり決定した。

年度		令和元年度（2019年度）			令和2年度（2020年度）			
定例会		第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回
重点調査項目	1「元気高齢者増加に向けた取組み」			(1)高齢者スポーツの取組みについて			(2)フレイル予防事業について	
	2「高齢者の社会参加・環境づくり」	(3)高齢者の地域活動・就労支援の取組みについて	(4)高齢者の学習の機会提供の取組みについて（視察）					
	3「高齢者にも住みよいまちづくり」				(6)高齢者の移動手段と買い物弱者対策の取組みについて	(5)高齢者の相談体制の現状と取組みについて		
報告事項	○関連する報告事項があった場合は、適宜、報告を受ける。							
提言の検討	○議題に対する意見 検討サイクル*	○前回意見の確認 検討サイクル*		検討サイクル*	検討サイクル*	検討サイクル*	○新たな提言の検討 検討サイクル*	○2年間の検討を踏まえた最終調整を行う。 検討サイクル*
活動報告					○活動報告骨子(案)の確認	○活動報告(案)の確認		活動報告完成

6 調査経過

<令和元年度>

開催年月日	調査事項等
令和元年 5月23日	議題 ・正副委員長等の互選について
6月17日	報告事項 ・区内高齢者の現況及び「豊かな健康長寿社会」に向けた取組について
10月4日	議題 ・高齢者の地域活動・就労支援の取組について
12月10日	視察 ・高齢者の社会活動に関する取組について 議題 ・高齢者の学習機会提供の取組について
令和2年 2月25日	議題 ・高齢者スポーツの取組について

〈令和2年度〉

開催年月日	調査事項等
令和2年 5月25日	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長等の互選について
6月15日	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の相談体制の現状と取組について
10月2日	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の移動手段と買い物弱者対策の取組について ・活動報告（骨子案）について
12月8日 《想定案》	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フレイル予防事業について ・活動報告（案）について
令和3年 2月22日 《想定案》	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動報告（最終案）について ・委員会の結了について

7 提言

特別委員会として決定した提言項目に関して、まとまった提言は以下のとおりである。

重点調査項目 1 元気高齢者の増加に向けた取組

背景・課題

個別の内容ではなく、総論として提言する内容を記載する。

I 高齢者スポーツの取組について

(1) ○○○○○○について

【○○○○○○】

● ○○○○○○○○○○○○

委員意見概要等から委員会として合意し、提言する内容を箇条書きで記載する。

● ○○○○○○○○○○○○

II フレイル予防事業について

(1) ○○○○○○について

【○○○○○○】

● ○○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○○

重点調査項目2 高齢者の社会参加・環境づくり

背景・課題

個別の内容ではなく、総論として提言する内容を記載する。

I 高齢者の地域活動・就労支援の取組について

(1) ○○○○○○について

【○○○○○○】

● ○○○○○○○○○○○

委員意見概要等から委員会として合意し、提言する内容を箇条書きで記載する。

● ○○○○○○○○○○○

II 高齢者の学習の機会提供の取組について

(2) ○○○○○○について

【○○○○○○】

● ○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○

重点調査項目3 高齢者にも住みよいまちづくり

背景・課題

個別の内容ではなく、総論として提言する内容を記載する。

I 高齢者の相談体制の現状と取組について

(1) ○○○○○○について
【○○○○○○】

● ○○○○○○○○○○○○

委員意見概要等から委員会として合意し、提言する内容を箇条書きで記載する。

● ○○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○○

II 高齢者の移動手段と買い物弱者対策の取組について

(2) ○○○○○○について
【○○○○○○】

● ○○○○○○○○○○○○

● ○○○○○○○○○○○○

8 委員構成

	<令和元年度>	<令和2年度>
委員長	田中 いさお	吉田 豊明
副委員長	坂本 あずまお	寺田 ひろし
理事委員	山内 えり かいべ とも子 渡辺 よしてる	石川 すみえ 坂本 あずまお 渡辺 よしてる
委員	小野田 みか 寺田 ひろし 小林 おとみ 元山 芳行 長瀬 達也 杉田 ひろし	小野田 みか 小林 おとみ 元山 芳行 杉田 ひろし 田中 いさお かいべ とも子